

## JA 栃木・はが野 はが野 生育は順調



意見を交わす参加者ら（栃木県真岡市で）

【栃木・はが野】JAはが野花卉（かき）部会は7月下旬、真岡市市産者の園地でスプレイマムの現地検討会を開いた。生産者、

# スプレイ菊お盆照準

共選品目をそろえ  
群馬・JAあがつま

【群馬・あがつま】JAあがつま竜ヶ鼻菊生産部会は7月中旬、東吾妻町の竜ヶ鼻花き



規格を確認する参加者（群馬県東吾妻町で）

JA、県芳賀農業振興事務所の担当者らが参加し、生育状況や栽培技術を確認した。生産者3人の園地を見学し、生育状況や使用資材、遮光方法などを共有した。視察先の園地は、高温対策として電照の消灯期間や遮光時間の調整、ヒートポンプを利用した温度管理などしていた。同振興事務所の担当者は「開花遅延や高温障害が発生しにくい温

集出荷場で、一輪菊とスプレイマムの共選品目をそろえ会を開いた。生産者と卸売市場、県吾妻農業事務所、JAの関係者ら37人が参加。盆需要に向けて、共選品の出荷規格を申し合わせた。米山道雄部会長

は市場側に「直近の流通動向に加え、例年と比べて気になった点などがあれば教えてほしい」と伝えた。生産者には「得た情報を踏まえて、少しでも良いものを出していこう」と呼びかけた。

規格の確認後、圃場（はじょう）に移動して現地講習会も開いた。同農業事務所担い手園芸課の担当者が、夏場以降の栽培管理の注意点などを説明した。生産者、市場担当者、JA役員は活発に意見を交え、産地強化への意識を共有した。

度は昼温で35度以下、夜温で25度以下」と説明。ヒートポンプなどでの夜冷を指導した。園芸施設用の遮熱剤・遮光剤も紹介。遮熱剤は、可視光線の遮光率以上に熱の原因となる近赤外線を遮断する。ハウスの明るさを保つと光合成への影響が少ないと伝えた。参加者は、使用事例や塗布の方法、雷雨などの耐久性を確認した。部会では、生産者20人が約10分でスプレイマムを栽培する。生育はおおむね順調で、盆前に出荷最盛を迎える予定だ。